

マーケットリサーチについて

(1) H30年度のマーケットリサーチ

●マーケットリサーチについては、以下の通り進めて報告することとなっています。

①年間計画をもとに適宜前倒ししながら進める。

②年間計画に関わらず、適宜、各委員が独自にリサーチ対象にアプローチする。

●前回の会議以降、以下の対応をしました。

1) T小学校へ訪問 (H30年12月6日)

2) エコプロ2018への参加 (H30年12月7日)

3) エコプロ出展学校への訪問 (H31年1月30日)

※この他、川島町の関係者訪問も予定していますが、年度内の協議会関係の会議の場で、川島町から情報収集します。

スケジュール (当初の年間計画)

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
			●A社調整 ●川島町役場調整	●A社訪問 ●川島町役場訪問			●川島町の商業・工業関係団体訪問	●エコプロ2018			



スケジュール (実績・予定)

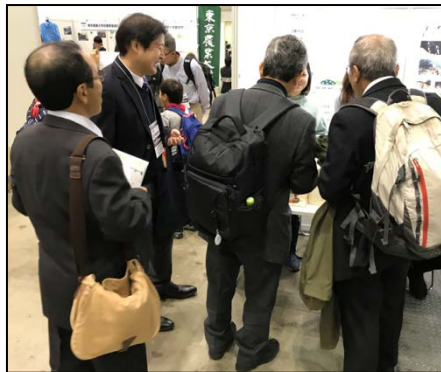
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
		5日 : 川島町の商業・工業関係の団体	3日 : J大学、P社			2日 : T小学校		6日 : T小学校 7日 : エコプロ2018	30日 : T専門学校		

(2) エコプロ2018の訪問

- エコプロ2018に12月7日(金)10時～14時頃に訪問しました。
- 名刺、パンフレット(既存のもの)、マップ(イベント時に作成したもの)、チラシ(今回用に作成したもの)を訪問先で適宜配布し、事業への協力を頂ける可能性について探りました。

<エコプロ2018の開催概要> 出典: <http://eco-pro.com/2018/>

【開催日】 2018年12月6日(木)～8日(土)
 【会場】 東京ビックサイト 東ホール
 【出展規模】 538社・団体 / 1,295小間
 【来場者数】 162,217人



<今回用に作成したチラシ>

未来の“ありがとう”を一緒に。
 荒川太郎右衛門地区自然再生事業に参加しませんか？

荒川太郎右衛門地区自然再生事業は「誰でも」「気軽に」「継続的に」参加できる環境保護活動です！

- 参加目的や規模などご要望にあわせて内容の活動が可能
- 当協議会が提供するサポートは費用不要気軽に参加できます
- 都心から現地まで車で約1時間30分と継続的な活動に便利

一緒に活動していただけるパートナー企業さまを、当協議会がサポートします！

荒川太郎右衛門地区自然再生協議会 概要

期 間	協賛会/パトナ-組織 (13団体)	2018年7月5日
2018年7月5日	中野区立大学 大学関係者——4名 中野区立大学——4名	
中野区立大学 NPO関係者——11名	中野区立大学 中野区立大学——7名	
中野区立大学 中野区立大学——10名	中野区立大学——1名	

自然再生推進法「初登録地」での環境保護活動
 ～荒川太郎右衛門地区自然再生事業～
パートナー企業募集中!

荒川太郎右衛門地区自然再生事業では、パートナー企業さまの目的や規模などに合わせ、お気軽に参加いただけるよう当協議会が共に活動をサポートいたします。都心からのアクセスも良く、年間を通して活動しやすい自然あふれる「太郎右衛門自然再生地」で、一緒に環境保護活動を始めませんか？

参加目的や規模にあわせて活動が可能

参加の目的や規模、人数・経費・年数・性別などのご希望・ご都合にあわせてプランのご提案も、内へ考え活動をサポートします。

都心部からのアクセスも便利

多様な生物が共存し自然あふれる場所でありながら、都心から車で約1時間30分の好立地。年間を通して活動しやすい環境にあります。

お気軽にお問い合わせください。太郎右衛門自然再生地の見学案内も受付中!

お問い合わせ先 ▶ 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会 運営事務局まで ▶ 中野区立大学 中野区立大学 中野区立大学 中野区立大学
 〒350-1124 中野区立大学 中野区立大学 中野区立大学 中野区立大学
 TEL: 049-225-0145 FAX: 049-247-9850 E-mail: ktr-tanaka@nishi.ac.jp

<エコプロ2018の訪問結果>

参加者	結果	備考
堂本委員長 川島副委員長 宮川委員 事務局	① すぐに協力を頂ける企業は見つからなかったが、学校の中には協力を頂ける可能性のあるところがあった。 ② 上記を含め、3の企業と1つのNPO、8つの大学・専門学校の関係の方と名刺交換を行った。 ③ 協力を得られる企業や大学が関東近辺にある可能性はあると考えられた。	名刺交換先以外を含めて計22の出展者を訪問した。



名刺を交換した企業等に関しては、イベント等の際にお知らせをお送りします。

(3) エコプロ2018出展学校への訪問

●エコプロ2018で名刺交換したT専門学校に1月30日（水）17時頃に訪問しました。

通算	実施概要	結果
1回目	平成31年1月30日 出席者 (T専門学校) ・社会活動推進室長 ・社会活動推進室統括(協議会) ・堂本委員長 ・事務局	【T専門学校】 ・今の学生は「ゆとり世代」と呼ばれ、学校の授業で自然にも触れているので、太郎右衛門自然再生地に興味を持つ学生はいると思う。ただ、学生は授業とアルバイトでとても忙しい。 ・産学協同のパートナーは民間企業のほか、社団法人、商店会、警察署など様々。依頼の内容は、映像資料制作、案内ポスター、パンフレットなど媒体を指定してデザインを行う場合や、何かお題を与え学生たちがーから考えデザインを行う場合、等がある。 ・産学協同の方法は、大きく以下の2つがある。 ①社会活動推進室にエントリーしている学生に呼びかけ ⇒有志による活動のため、作品が出揃わない可能性あり。 ②企業活動に取り組む「プラスワン講座」で作品制作 ⇒講師による講座で、15名程度の学生が課題として作品を制作。 同講座は5、9、12月に1回ずつ開催され、各月に90分×4回ずつ実施。実社会の課題に取り組んだ経験は、学生たちが就職活動をする際のアピールポイントになる。 ・現時点で、直近5月の②「プラスワン講座」はテーマが決まっていない。5月に行うならば、テーマ、条件、制約事項などを早々に決めていく必要がある。

(4) T小学校の訪問

●T小学校の訪問結果です。

通算	実施概要	結果
1回目	平成30年10月2日 出席者 (T小学校) ・校長先生 ・教頭先生 (協議会) ・堂本委員長 ・事務局	【T小学校】 ・来年度、荒川太郎右衛門地区自然再生協議会と連携していきたい。 ・現地が近いことから、児童たちが興味を持つ可能性がある。 ・現地への移動は、スクールバスを使用することが可能である。 ・現地に行き、（遊びも含めて）自然に触れながら、生態系の学習を実施したい。
2回目	平成30年12月6日 出席者 (T小学校) ・校長先生 ・教頭先生 (協議会) ・堂本委員長 ・事務局	

(5) H31年度のマーケットリサーチ(案)

●H30年度のマーケットリサーチの結果、T小学校およびT専門学校と今後の展開が期待できる接点を得ることができました。

➤ H31年度は、これらの学校に実際にご協力いただけるよう、先方への具体的な提案や協議を進めていきます。

●同時に、新たなリサーチ対象の開拓を進めていく必要があります。

➤ エコプロ2019を訪問し、ご協力いただけそうな企業・学校・団体等を探ります。

➤ 各委員の方は、年間計画に関わらず、適宜、独自にリサーチ対象にアプローチをお願いします。

スケジュール(案)											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	●T小学校 による活 動①				●T小学校 による活 動②			5日(木)～ 7日(土) : エコプロ 2019	●T小学校 による活 動③		
T専門学校への提案・協議											
各委員が独自にリサーチ対象にアプローチ											

<エコプロ2019の開催概要>

【開催日】 2019年12月5日(木)～7日(土)
 【会場】 東京ビックサイト 西・南ホール
 【出展規模】 550社・団体 / 1,350小間(見込み)
 【来場者数】 170,000人(見込み)

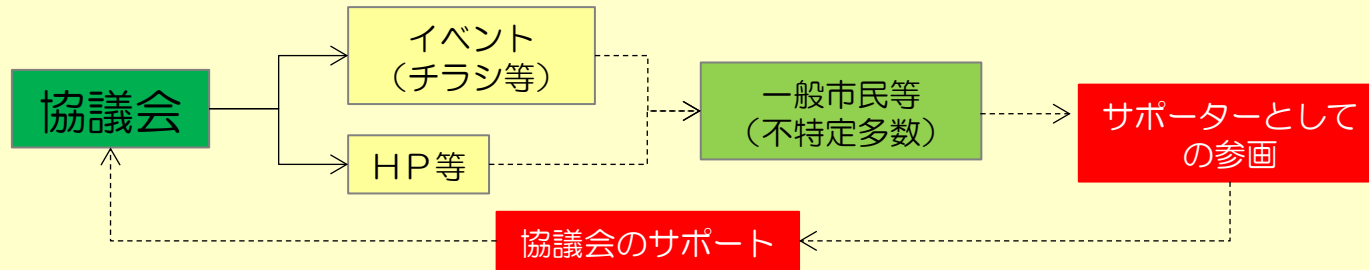
出典: <http://eco-pro.com/2018/outline/001304.html>

参考：マーケットリサーチの目的

第16回委員会で確認
(下図は上記委員会時のものを基に修正)

- 太郎右衛門地区における維持管理を行うためには、協議会の委員および関係団体のみでは十分な体制とならないため、**協議会の外部協力者の参画**を求めています。
- 参加して頂けそうな近隣地域の団体・企業をあらかじめ想定し、これらの方々が**参加しやすい条件を整える**ため、対象者の「ニーズ」についての「**マーケットリサーチ**」を行います。

これまで



これから

